



四中たより

第4号 R3.6.28(月) 発行責任者 四中学

進もう おおらかに
学ぼう うるわしく
励もう たくましく

TEL 31-0911

フェスタに向けて

今年の四中フェスタ・スポーツの祭典は7月9日(金)に国体記念体育館を会場に行われます。5月28日(金)のフェスタ集会を皮切りに、準備が現在進行形で進められています。フェスタ集会では、3年生の実行委員や生徒会執行部から、フェスタのねらい、種目などの説明があり、昨年度の競技の様子が動画で紹介されました。この会の中で、一番印象に残っていることは、実行委員長が「今年からベストマナー賞はなくする。理由は、今は全校がほとんどルールを守っていて、マナーの優劣を競う必要がない。ただし、ルール等が守られているかを随時把握し、呼びかけは継続する。」と全校に呼びかけたこと。これまでの先輩達の「よりよい四中」を目指した足跡であり、「四中の誇り、自信」と言っていいでしょ。今年のスポーツフェスタでは、どんな積み上げがあるのか楽しみです。全校生徒で大いに盛り上げて、心の底から楽しみましょう。



実行委員長	榎本優翔さん(3-5)	副実行委員長	佐藤太誠さん(3-1)	今野彩花さん(3-1)	
各クラス責任者					
1年1組	佐藤諒哉さん	2年1組	松田喜晴さん	3年1組	榎本恋侍さん
1年2組	池田 蓮さん	2年2組	菅原泰輝さん	3年2組	小畑 想さん
1年3組	三上 陽さん	2年3組	梅木蒼波さん	3年3組	長沢 空さん
1年4組	佐藤 奏さん	2年4組	本間俊介さん	3年4組	佐藤 翔さん
1年5組	山木紗那さん	2年5組	阿部魁璃さん	3年5組	佐藤拓真さん

第2ステージスタート

本校は1年間を5つのステージに分け、テーマを設けて生活をしています。6月～8月が第2ステージになります。ステージ集会の中では生徒の皆さんに以下の話をしました。<校長の話 一部抜粋>

第2ステージは「挑戦」と「飛躍」がテーマになります。「挑戦」するときに大切なことは、「あきらめないこと」と「修正すること」だと思います。「挑戦」に「失敗」はつきものです。挑戦したことが必ずうまくいく人なんていません。ではなぜ「うまくいく＝成功」するのか。それは、あきらめずに繰り返し挑戦するからです。成功するまで挑戦し続けるからです。皆さん「成功」の対義語は何か知っていますか。「失敗」ですか。いいえ、違います。「成功」の対義語は、「挑戦しないこと」です。挑戦の延長線上に成功はあるのです。

でも、ただ繰り返し同じやり方をしているだけでは、同じ失敗を繰り返すかもしれません。だから、「失敗に学ぶこと」が大切になります。そのためには、「振り返ること」です。例えば、皆さんは、授業の最後や帰りの会などで振り返りをしているはず。その中で、何がよくなって、何がまだできないのかしっかりと考えることです。そして、できないこと、失敗したことに対して、今までのやり方をちょっと変えてみる、修正を試みることです。この繰り返しが大切なのだと思います。失敗にこそ、学びがあり、成功へのヒントがあるのです。

昨日の自分を変えることはできませんが、明日の自分は変えることができます。目標に向かい計画的に、あきらめずに取り組み、振り返る中で、少しずつやり方を修正し、成功につなげていきましょう。その営みがあればきっと「飛躍」できるはず。その営みがあればきっと「飛躍」できるはず。

最後まであきらめない戦い！ ～地区中体連各種大会～

今月3日（木）には、県中学校駅伝大会飽海地区予選会、そして、19日（土）～21日（月）には、飽海地区中学校総合体育大会が行われました。

駅伝は、本来であればゴールデンウィークあけの5月8日（土）を予定しておりましたが、庄内におけるコロナウイルス感染症の急拡大を受け延期されました。選手は学校全体から選出され、3月から朝練習を続けてきました。放課後の本業の部活動、学校や家庭での学習などもあり、時間や体調の管理など大変だったと思います。加えて1カ月に及ぶ延期も重なり、本当に開催されるのか、練習の成果は発揮できるのか不安もあったでしょう。



駅伝予選会当日は、男子6名、女子5名が、男女それぞれ2組に分かれて、走った全員分のタイムを合計して県大会出場権を争いました。四中生の走りは、堂々としたもので、前を走る選手に食ら

いつき、最後まであきらめず1秒を縮めようとする力走でした。駅伝メンバーの皆さん、本当にお疲れ様でした。

また、先日行われた地区総体でも四中生の活躍が光りました。四中の部活動のよさは、時間を大切に活動していること、リーダーを中心に自分たちで活動を創っていること、お互いにプレイを指摘し合いながら向上を目指していることだと思います。当たり前だし、簡単そうに思えますが、部活動を行うときにとっても大切なことです。これが、先輩からしっかりと受け継がれ、伝統として根付いています。これも「四中の誇り」の一つです。県中総体へは、男女の団体・個人で完全優勝を果たした卓球部をはじめ、69名の選手が出場します。飽海地区の代表として、県でも「四中魂」を轟かせてきてほしいと思います。そして、残念ながら県大会に駒を進められなかった3年生も、これまでの部活動を通して考えたこと、身に付けたことがたくさんあると思います。そういったことの振り返りをしながら、学んだことを次の活動にしっかりと結び付けてくれることと信じています。これまで、選手の体調管理や応援などで支えてくださった保護者の皆様にも深く感謝を申し上げます。詳しい結果は、先週金曜日発行の「きおう四中」をご覧ください。



駅伝メンバー と 結果

- 男子 4位
 - ① 佐藤拓真さん 山木麻宏さん
佐藤太誠さん
 - ② 佐藤 輝さん 成澤琥良さん
五十嵐海維さん
- 女子 5位
 - ① 泉屋凜珠さん 吉村依莉さん
長谷川静玖さん
 - ② 園部芽彩さん 今野彩花さん
- 個人賞
 - 男子2位 佐藤 輝さん
 - 女子2km2位 吉村依莉さん
- 練習・応援頑張りました！
 - 佐藤正宗さん 佐藤 翔さん
 - 和賀 遼さん 菅原もねさん

学校評議員会

今月17日（木）には、右表の皆様にご協力いただき、学校評議員をお願いし、1回目の評議員会を開催しました。会の中では、授業の様子を参観いただきながら、「生徒の様子」「一人一台PC」「コロナの感染対策」「教職員の職務」などに対して忌憚のないご意見を頂戴しました。地域の皆様方と手を取り合って、より良い四中を目指してまいります。

田中 英喜さん（新堀）
伊藤 欣哉さん（広野）
小林 正廣さん（浜中）
川村 広道さん（浜中）
菅井 儀一さん（黒森）
剣持 俊幸さん（宮野浦）